

2017 えがお愛顔つなぐえひめ国体



第72回国民体育大会

君は風 いしづちを駆け 瀬戸に舞え



TEAM FUKUOKA

「チーム福岡」福岡県選手団サポートニュース

NEWS

10月7日 Vol.6

第72回国民体育大会 「Team福岡」上昇中！！



ボート競技 少年女子 文武両道ペア頂点を目指す！！



「スーツケースの4分の1は勉強道具」と打ち明けた安部選手。松永選手とともに進学に向けた受験生である。

インターハイ終了後も、国体に向け、トレーニングと勉強を両立させてきた。6日の少年女子ダブルスカル予選では、インターハイ優勝クルーでもある、秋田に先着しての2着で準決勝進出を決めた。

予選のタイム順では、トップ愛媛と1.49秒差の3位という好位置につけている。優勝という頂点が見えてきた。大自然の中、水面を勢いよく駆け抜ける彼女たちの更なる活躍に目が離せないだろう。



<松永選手(左)・安部選手(右)> <息の合った松永・安部ペア>

ソフトテニス競技 成年女子 最高のチームワークで勝利



<試合前に円陣を組む選手達>

相野選手のスピンをかけたサーブが相手選手を翻弄し、越智選手のスマッシュが決まるなど、見事なコンビネーションを披露し、4対3で勝利した。2セット目の永末選手のシングルス戦も4対2で勝利し、1回戦突破が決まった。3セット目の松崎選手・矢野選手のダブルス戦は惜しくも敗退したが、コンディションの悪い中粘り強く戦った。中島監督は「1セット目の相野選手と越智選手が目立った試合をしてくれた。みんな頑張った」と健闘をたたえた。

八幡浜・大洲地区運動公園テニスコートでソフトテニス競技が行われた。2組のダブルスと1人のシングルスをもつ1チームとする団体戦。先に2勝したチームの勝ちとなる。

前日からの悪天候の影響で足下が悪いコンディションの中、相野千翔選手・越智あゆみ選手・永末慈選手・松崎侑子選手・矢野さやか選手が出場し、1回戦で山口と対戦した。1セット目の相野選手・越智選手のダブルス戦では、「一進一退の手に汗握る攻防が繰り広げられ、応援席からも「ナイスラリー、ナイスショット」と声援が上がった。



<試合に勝利し笑顔の少年女子>

バドミントン競技 コンディション調整に泣く

砥部町陶街道ゆとり公園体育館において、バドミントン競技成年女子・少年男子が行われた。

成年女子は1回戦で三重に0対2で敗退。少年男子は2回戦からの登場であり、福井と対戦するも、0対2で惜しくも敗退したが、スマッシュが決まるたび、会場から大歓声と拍手が選手たちに送られた。

少年男子では1試合目の試合開始が18時からとコンディションやモチベーションを維持するのが難しい大会であった。このような長丁場になる大会では、コンディションの調整が勝負の重要な鍵となる。今大会での経験を活かし、今後の彼らの活躍に期待したい。



＜少年男子・中島選手と藤川選手＞



ハンドボール競技 少年女子 雪辱ならず

6日(金)、北条スポーツセンター体育館でハンドボール少年女子2回戦が行われた。福岡は、昨年大会で4位と優勝まであとわずかであり、本大会では優勝へと大きな期待がかかった。明光学園高校のメンバーで固めた福岡は、2回戦から登場し、相手は今年のインターハイ準々決勝で敗れた不来方高校中心のメンバーの岩手だ。試合は、26対21と5点差で惜しくも敗退した。昨年及びインターハイの雪辱ができなかった。



＜試合の様子＞

Team 福岡の現在状況と今後の展望

6日(金)終了現在、福岡は前日から約100点獲得したものの、順位の変動はなく、6位をキープすることに成功している。

この要因として、ゴルフ成年男子の奮闘が挙げられるだろう。団体・個人ともに、優勝は北海道に奪われたものの、3位と好成績を残すことができた。総合成績でも、28点を獲得し、昨年優勝の兵庫を抑え、千葉と同点と好成績を収めることができた。

しかし、特に千葉、福井には、徐々に点差を詰められているので、警戒が必要である。本日から、陸上競技がスタートした。昨年は、千葉、京都、兵庫が約100点を獲得し、北海道も全種目にエントリーできる利点を生かし、約85点を獲得している。福岡は昨年53点の獲得にとどまっており、陸上競技での奮起が上位進出への鍵となるだろう。成年女子5000mで優勝し、幸先の良いスタートを切っており、このままの勢いで躍進することを期待したい。

【各競技入賞者】 (10月6日終了時点)

競技名	種目	名前	所属	順位
馬術	成年女子ダービー	古川 芙三子(ファルコン号)	カナディアンキャンプ乗馬クラブ	優勝
陸上競技	成年女子5000m	木村 友香	ユニバーサルエンターテインメント	優勝
ウエイトリフティング	成年男子105kg級クリーン&ジャーク	白石 宏明	自衛隊	2位
ゴルフ	成年男子団体	古川、篠原、阿佐		3位
ゴルフ	成年男子個人	古川 雄大	東海大学	3位

男女総合成績(天皇杯)		10月6日終了現在	
順位	都道府県名	得点	昨年度順位
1位	東京	1765	1位
2位	愛媛	1671.5	7位
3位	神奈川	1314.5	8位
4位	大阪	1246.5	6位
5位	愛知	1172.5	4位
6位	福岡	1145	13位
7位	埼玉	1114.5	3位
8位	福井	1052	18位
9位	北海道	1024	9位
10位	岐阜	983.5	10位
11位	千葉	965.5	5位
12位	岩手	938.5	2位
13位	京都	934.5	12位
14位	兵庫	907.5	11位
15位	長野	879	19位
16位	栃木	835.5	30位

国体の情報については、大会ホームページ (<http://www.ehimekokutai2017.jp/>) より、ご覧ください。

※Facebook においても情報発信を行っています。「ふくおかスポネット」で検索してご覧ください。

【発信元】福岡県立スポーツ科学情報センター スポーツ推進課 企画情報係